

システム名	災対用ビル別情報マップ		
章番号	第5章 ファイル設計		
機能名			
5. 2. 1 被災状況登録			
5. 2. 1. 1 被災状況CSV			

システム名		章番号	機能名				
災対用ビル別情報マップ		第5章 ファイル設計	5. 2. 1 被災状況登録				
ファイル名	5. 2. 1. 1 被災状況CSV		出力形態	CSV			
【1】項目定義 1/4							
No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
【ヘッダーエリア①】		ファイルの1行目に必ず設定する					
1	処理ユーザID名称	ヘッダエリア①の項目名称	“処理ユーザID”	—	—	—	
2	処理ユーザID	CSV出力を処理したユーザのユーザID	—	—	半角英数記号	20	
3	出力日時名称	データエリアの項目名称	“出力日時”	—	—	—	
4	出力日時	CSV出力を処理した日時	yyyy/mm/dd hh:mm	—	年月日時分	16	
【ヘッダーエリア②】		ファイルの2行目に必ず設定する					
1	項目1名称	データエリアの項目名称	“組織名”	○	—	—	
2	項目2名称	データエリアの項目名称	“ビルコード”	○	—	—	
3	項目3名称	データエリアの項目名称	“ビル名”	○	—	—	
4	項目4名称	データエリアの項目名称	“会社名”	○	—	—	
5	項目5名称	データエリアの項目名称	“報告日時”	○	—	—	
6	項目6名称	データエリアの項目名称	“報告者氏名”	○	—	—	
7	項目7名称	データエリアの項目名称	“報告者電話番号”	○	—	—	
8	項目8名称	データエリアの項目名称	“被災状況”	○	—	—	
9	項目9名称	データエリアの項目名称	“被災状況メモ”	○	—	—	

システム名		章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ		第5章 ファイル設計	5. 2. 1 被災状況登録		
ファイル名	5. 2. 1. 1 被災状況CSV		出力形態	CSV	

【1】項目定義 2/4

No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
10	項目10名称	データエリアの項目名称	“電気”	○	—	—	
11	項目11名称	データエリアの項目名称	“ガス”	○	—	—	
12	項目12名称	データエリアの項目名称	“水道”	○	—	—	
13	項目13名称	データエリアの項目名称	“通話・通信”	○	—	—	
14	項目14名称	データエリアの項目名称	“備考”	○	—	—	
15	項目15名称	データエリアの項目名称	“登録日時”	○	—	—	
16	項目16名称	データエリアの項目名称	“最終更新日時”	○	—	—	

システム名	章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ	第5章 ファイル設計	5. 2. 1 被災状況登録		
ファイル名	5. 2. 1. 1 被災状況CSV	出力形態	CSV	

【1】項目定義 3/4

No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
【データエリア】		データ数により動的に行を追加					
1	組織名	システムに登録されている組織名	—	○	全半角	最大50	(※1)
2	ビルコード	システムに登録されているビルコード	0000	○	数字	4	
3	ビル名	システムに登録されているビル名	—	—	全半角	最大50	当項目の値は被災状況CSV登録処理では無視する
4	会社名	システムに登録されている会社名	—	○	全半角	最大50	
5	報告日時	被災状況の報告日時	yyyy/mm/dd yyyy/mm/dd hh:mm	○	年月日時分	最大16	年月日のみも許容
6	報告者氏名	被災状況の報告者氏名	—	○	全半角	最大15	
7	報告者電話番号	被災状況の報告者電話番号	—	—	半角英数記号	最大13	半角ハイフン付きも許容
8	被災状況	被災の状況	“被災あり” “被災なし” “報告なし”	○	全半角	4	
9	被災状況メモ	被災状況のメモ	—	—	全半角	最大400	
10	電気	設備(電気)の状態	“使用不可” “使用可”	○	全半角	最大4	
11	ガス	設備(ガス)の状態	“使用不可” “使用可”	○	全半角	最大4	
12	水道	設備(水道)の状態	“使用不可” “使用可”	○	全半角	最大4	
13	通話・通信	設備(通話・通信)の状態	“使用不可” “使用可”	○	全半角	最大4	

※1:被災状況CSV登録処理では、実行時に選択した組織名と相違する組織のレコードは処理されない。

システム名		章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ		第5章 ファイル設計	5. 2. 1 被災状況登録		
ファイル名	5. 2. 1. 1 被災状況CSV		出力形態	CSV	

【1】項目定義 4/4

No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
14	備考	備考	—	—	全半角	最大 400	
15	登録日時	被災状況の登録を処理した日時	yyyy/mm/dd hh:mm	—	年月日時分	16	当項目の値は被災状況CSV登録処理では無視する
16	最終更新日時	被災状況を最後に更新処理した日時	yyyy/mm/dd hh:mm	—	年月日時分	16	当項目の値は被災状況CSV登録処理では無視する

システム名	章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ	第5章 ファイル設計	5. 2. 1 被災状況登録		
ファイル名	5. 2. 1. 1 被災状況CSV	出力形態	CSV	

## 【2】ソート条件 1/1

### ①規定での出力ソート順序

ソート順序	項目名	昇順/降順	備考
1	被災状況	※1	※1 被災あり、被災なし、報告なしの順
2	組織コード	昇順	
3	ビルコード	昇順	
4	会社ID	昇順	

### ②画面指定での出力ソート順序

ソート順序	項目名	昇順/降順	備考
1	被災状況	※1	被災状況一覧のソート指定に準拠する ※1 昇順: 被災あり、被災なし、報告なしの順 降順: 報告なし、被災なし、被災ありの順
2	組織コード	昇順	
3	ビルコード	昇順	
4	会社ID	昇順	

## 【3】出力元機能 1/1

No.	機能名	画面名称
1	被災状況登録	被災状況一覧

※出力には被災状況履歴は含まない。